

渋川リサイクル資源協同組合 (旧名称：北群馬再生資源加工協同組合)

高橋保夫理事長 談 設立：昭和49年
(平成30年名称変更)

未来へのメッセージ

組合員一丸となって環境美化に努め、自然豊かな地元への「愛」の気持ちを持ちながら「広げようリサイクルの輪・分別はリサイクルの始まり」をスローガンに全力で環境保全に取り組んで参ります。



1枚の写真(しぶかわ環境まつり)

当組合では、環境をテーマに渋川市が毎年開催している「しぶかわ環境まつり」に参加しており、この写真は、その最終打ち合わせの様子です。当組合では、行政とタイアップし、資源の有効活用・ゴミの減量化の周知啓発活動に積極的に取り組んでいます。

漢字一文字

当組合では地域のゴミの排出量を減量化する目的で、資源としての役割を持つ古紙・空き缶・空き瓶・古着等を地域市民と共同で回収し、その全てをリサイクル処理しています。集団回収を通じて、地域市民と一緒に限られた資源を大切に集めることで、今後もリサイクルの輪を広げて参ります。



四万林業協業組合

宇敷孝夫理事長 談 設立：昭和40年

未来へのメッセージ

国有林の森林管理署・民有林の森林組合と連携し、「森林県から林業県群馬へ」を心に、林業に取り組んでいます。今後も、高性能林業機械の導入を進め、若手作業員の技術の向上を図り、素材生産量の拡大に努めて参ります。



1枚の写真(作業道の作設)

森林の作業道作り際には、岩盤がどこにあるかに加え、木の植生や土の色、沢の状況、川の流れを確認し、自然の状況把握に努めるとともに、素材の生産性を常に考慮しながら、体験や知恵を生かして作設しています。

漢字一文字

「森林」の美しい森は、たくさんの自然の恵みを与えてくれます。その森林を整備促進し、公益的機能を大いに発揮してこそ、林業の再生があり、私たち林業に携わる者の宿命であります。

